

智仁会だより

医療法人 智仁会
2023年10月号

VOL.53

私たちは地域の専門病院として誇りと責任を持って、最良の医療提供に努めます。

2023年
10月号



Saga Rehabilitation Hospital

<http://www.sagareha.or.jp/main/>



通所リハ・訪問看護・その他

在宅サービス



認知症でものびのびと

グループホーム吉原



サービス付き高齢者向け住宅

ドリームハウス吉原

CONTENTS

- 看護部通信
- 知っておきたい薬の話
- 夢館だより
- 医療相談課からのお知らせ
- リハビリ部ニュース



『思いやり』感性をみがき

気づきの心で温もりある看護

看護部通信



『優良看護職員厚生労働大臣表彰』

『看護事業功労者感謝状贈呈式』

看護業務に精励し、保健衛生の向上発展のために尽力した功績が顕著であったことで、当院の坂本宏子看護部長が、令和5年6月7日に「優良看護職員厚生労働大臣表彰」を、千葉県の子幕張メッセで表彰を受けています。また小副川義也看護副部長が令和5年5月30日に「看護事業功労者感謝状贈呈式」が佐賀県庁であり、感謝状をいただきました。

坂本看護部長は、現在看護部の管理、病院全体の運営に携わっており、佐賀県看護協会では地区理事、看護師職能理事を歴任されています。小副川副部長も、病棟の運営、また佐賀県看護協会では、教育の常任委員として、研修の企画や運営にも携わっており、今後お二人のご活躍を期待しております。



「優良看護職員厚生労働大臣表彰」

坂本 宏子 看護部長



「看護事業功労者感謝状贈呈式」

小副川 義也 看護副部長

知っておきたい

薬の話



ご自宅のお薬、どこにありますか？



ようやく秋の気配を感じる頃となりましたが、今年の夏も最高気温が 30℃を下回る日が無いほど、猛暑となりました。

暑く、湿度の高い日本の夏で気になることのひとつに、食べ物の管理があるのではないのでしょうか？ 室内に置いたままの麦茶、多めに作った味噌汁、うっかり買い物袋に残したままの厚揚げ…恥ずかしながら、これまで私が腐らせてしまった経験があるものです（今は何でもすぐに冷蔵庫に仕舞って、失敗はかなり減りました）。暑さが少し和らいできても、各ご家庭で何かと気をつけられていることと思います。

一方で、病院や薬局から処方されて持ち帰ったお薬はどこに置いてあるのでしょうか？ 飲み薬も、食べ物と同じように口から体内に入り、様々な作用を発揮します。口に入れるものですから、効果や安全性が気になるところです。

お薬は、製薬企業の工場で製造され、卸などの物流を経て、病院や薬局へ届きます。そのすべての過程で、医薬品の規格基準書である「日本薬局方」で定められた、それぞれのお薬に最適な保存方法を守られています。お薬の有効成分は、製造された後徐々に分解され減少していきますが、熱や光や湿度に対して様々な試験をして、この条件であれば有効成分が十分保たれている、という保存条件がついています。

飲み薬の多くは、「室温」保存となっています。ここでの「室温」とは、先ほどの日本薬局方で 1～30℃のことで定められています。夏場、空調のない部屋や車の中では 30℃を超えることが容易に想像されますね。また、夏のまぶしい直射日光や、梅雨の時期のじめじめとした湿気も、お薬に悪影響を与えます。特に、一包装されたお薬や粉薬は、フィルムに包まれていても湿気を吸いやすい状態になっています。ご自宅に海苔やお煎餅の空き缶はありませんか？乾燥剤などと一緒に容器に入れ、冷暗所で保存していただくことがおすすめです（小さなお子様などが間違えて飲んでしまわないように、手の届かない場所に保管してください）。お薬のシートごと受け取った場合は、なるべく服用の直前に取り出すようにし、保管の際は爪などでシートに傷をつけないように気をつけていただくと良いと思います。

なお、シロップ剤など、冷所（冷蔵庫）保存のお薬もありますので、それぞれのお薬の詳しい保存方法は薬剤師にご確認ください。



佐賀リハビリテーション病院 薬剤部
薬剤師 諸富

夢館

ドリームハウス吉原

グループホーム吉原

通所リハ・訪問リハ
訪問看護・介護
在宅サービス

季節事の イベント

地域活動に参加して頂いたり
様々な行事を行っています。



「夢館」はあなたとご家族の夢を叶える家。
皆様が日々の生活を楽しんでいただくための
様々な催しを行っています。



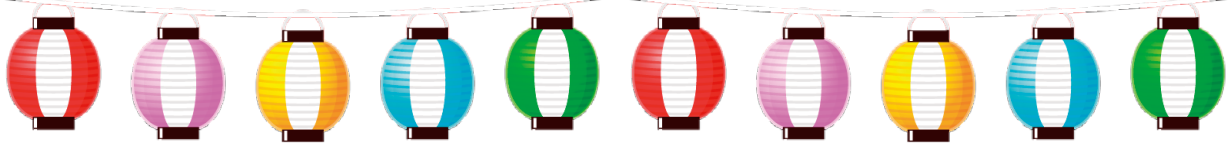
夏祭り

射的や魚釣りなど色々
ゲームを楽しみました。



運動会

運動会を開催しました。
紅白戦を行い盛り上がり
ました！



病期別での医療機関の役割と当院の特徴

医療現場では患者様の病状別に「急性期」「回復期」「慢性期」で種類分けがされているのをご存じでしょうか。各ステージの状態を簡単に紹介します。

病期別の医療ネットワーク



急性期

症状が現れる時期・容態が安定しない時期を指す。病気になり始めた頃で、症状が現れる段階を指します。症状によっては検査や処置、手術が必要になります。

回復期

急性期を乗り越え、容態が安定した時期、おおよりハビリなどで治療し回復を目指す時期を指します。急性期治療を受け、病状が安定しはじめた発症・術後1～2か月後の状態を回復期といいます。

維持期・慢性期

病状が比較的安定しており、再発予防や体力回復の時期を指します。病気の再発予防や体力の維持を目指し、在宅生活や介護施設での生活へ移っている状況等をいいます。

佐賀リハビリテーション病院では、厚生労働省により、リハビリを行う時間は1日最大9単位＝3時間（1単位＝20分）までと長時間認められています。長時間リハビリを続けるのが難しい状態のときは、患者さまの体への負担を考慮しながらリハビリテーションを実施します。1回のリハビリ時間を20分や40分と短い実施から、長時間頑張れそうなどときには、60分を3回行うなど臨機応変にリハビリテーションを提供しています。

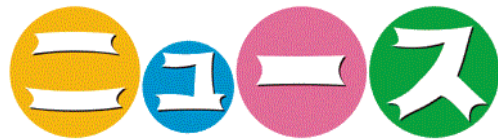
入院型施設のメリットは最大3時間のリハビリ訓練だけでなく、起床時から就寝時までの間、食事や着替え、歯磨きや整容、排せつなど日常的な動作も含めた生活そのものをリハビリととらえたサポートが受けられることです。夜間の排泄時の補助なども含めた、24時間の手厚い看護を提供できることが大きな特徴です。

他にも、安心してご自宅に帰れるよう、退院前に患者さんと一緒にご自宅へ伺い、家庭内の改修・補助器具導入の調査や自宅の段差などに合わせて強化したい訓練の見極めを行う家屋調査。また、退院後に使える介護保険申請のお手伝いや各種サービスの調整など、在宅への復帰に向けてさまざまな取り組みを行っております。

医療相談課

患者皆様に、身近で相談しやすい相談員として医療ソーシャルワーカーが対応させていただきます。入院や療養に伴う様々な不安、心配事などについて、私たちは福祉の立場から患者様、ご家族様の相談に応じ、問題解決のお手伝いをいたします。





～リハビリ部～



筋活動の見える化を助ける第三の眼

表面筋電計 TS-MYO 導入しました

TS-MYOは、筋電計測を「より正確に」「より手軽に」行うことが可能です。

センサーを自身の筋肉に貼り付けて動作時の筋活動を確認することにより、筋の活動のタイミングを簡便に知ることができます。これまでは患者さまに対して「手の感覚でしか伝えられなかったものが、視覚的に伝えられる」事が可能となります。

iPhoneやiPadが画面になるため、定期的に計測し確認することで、ケガや脳卒中などの病気で動かしにくかった、ご自身の手足の回復過程を知るきっかけにもなります。また正しい動かし方を再学習する手助けにもなります。

治療のプロセスを数値化されたデータで示すことで、“気づき”、“自己調節の意識化”、“動機づけ”などに役立っています。従来の治療と併用することで相乗効果も期待できます。



私達は地域の専門病院として 誇りと責任を持って
最良の医療提供に努めます



基本方針

1. 地域社会に根ざし、予防から在宅支援まで一貫したリハビリテーションの提供に努めます。
2. 人権と意思を尊重し、説明と同意に基づく医療、診療情報の提供に努めます。
3. より良い医療を実践するため、専門職としての自己研鑽に努めます。
4. 患者、家族の立場に立った、安全で最良のチーム医療に努めます。

